

■みんなでかんさつ隊 定例観察会 「バッタと遊ぼう！」

日時／平成 30 年 9 月 16 日(日) 10:00~12:30

場所／長柄橋南詰 淀川河川公園 天候／晴れ時々曇り

スタッフ／6 名

参加者／大人 10、子供 14 名 合計 24 名

観察内容／3日前までの天気予報は曇り時々雨、
2日前の天気予報は曇り。スタッフは開催できる
かどうか、やきもきしていましたが、観察会当日
は晴天、しかも気温は31度になりました。



この河川敷には狭い範囲で様々な環境が見られます。背の高いヨシ原を中心として、元少年野球のグラウンドは裸地と少々の草が、長柄橋の下には背の低い草むらが広がっています。堤防の上にはアスファルトの道路、堤防に上がる階段はコンクリートでできています。参加者の皆さん

にはバッタを採集しながら、どんなところで、どんなバッタが捕れたかを観察してもらいました。また、バッタ釣りにも挑戦してもらいました。キリギリスはあちこちでたくさん鳴いていましたが、



結局は釣れず。残念でした。

観察結果ですが、トノサマ



バッタはこのあたり全体にいました。ショウリヨウバッタは背の高い草原に、オンブバッタは背の低い草むらにいました。裸地に近い環境には、マダラバッタやクルマバッタモドキがいました。階段にはイボバッタがいました。バッタ以外には、コバネイナゴ、キリギリス、ツユムシ、セスジツユムシ、ヒロバナカンタン、エンマコオロギ、チョウセンカマキリを見つけました。最後にバッタの耳のあるところや質問の多かったバッタの飼い方を説明しました。

